平成 27 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　兵庫県　　総務省

ー 目次 ー

市町村・組合名	病院名	ページ
-	尼崎病院	2
-	西宮病院	3
-	加古川医療センター	4
-	淡路医療センター	5
-	光風病院	6
-	柏原病院	7
-	こども病院	8
-	がんセンター	9
-	姫路循環器病センター	10
-	粒子線医療センター	11
-	災害医療センター	12
-	リハビリテーション中央病院	13
-	リハビリテーション西播磨病院	14
-	尼崎・塚口統合新病院	15
-	こども病院建替整備	16
神戸市	中央市民病院	17
神戸市	西市民病院	18
明石市	市民病院	19
西宮市	中央病院	20
芦屋市	芦屋病院	21
伊丹市	伊丹病院	22
相生市	相生市民病院	23
加古川市	加古川西市民病院	24
加古川市	加古川東市民病院	25
赤穂市	赤穂市民病院	26
西脇市	西脇病院	27
宝塚市	市立病院	28
高砂市	高砂市民病院	29
川西市	川西病院	30
三田市	三田市民病院	31
加西市	加西病院	32
宍粟市	公立宍粟総合病院	33
加東市	加東市民病院	34
たつの市	たつの市民病院	35
神河町	公立神崎総合病院	36
香美町	公立香住病院	37
新温泉町	浜坂病院	38
公立豊岡病院組合	公立豊岡病院	39
公立豊岡病院組合	公立豊岡病院日高医療センター	40
公立豊岡病院組合	公立豊岡病院出石医療センター	41
公立豊岡病院組合	公立朝来梁瀬医療センター	42
公立豊岡病院組合	公立朝来和田山医療センター	43
公立豊岡病院組合	公立朝来医療センター	44
公立八鹿病院組合	公立八鹿病院	45
公立八鹿病院組合	公立村岡病院	46
北播磨総合医療センター企業団	北播磨総合医療センター	47

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	尼崎病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	77,378 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地
診療科数	43	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	714	89.3	95.1	93.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	8	-	-	-
感染症	8	-	-	-
計	730	87.3	93.6	91.9
平均在院日数（一般病床のみ）		10.5	12.2	12.8

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	82.3
修正医業収支金額 (千円)	22,563,712

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	25,843,060			
1 経常収益	25,815,775			
(1) 医業収益	22,951,599			
① 入院収益	16,431,575			
② 外来収益	5,734,715			
診療収入計	22,166,290			
③ その他医業収益	785,309			
(うち他会計負担金)	387,887			
(2) 医業外収益	2,864,176			
(うち国・都道府県補助金)	27,931			
(うち他会計補助・負担金)	2,185,399			
(うち長期前受金戻入)	374,513			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	27,285			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	33,198,931			
2 経常費用	28,455,270			
(1) 医業費用	27,431,183			
① 職員給与費	14,986,661	65.3	54.5	49.7
② 材料費	6,993,534	30.5	24.1	27.4
(うち薬品費)	1,977,781	8.6	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	4,850,586	21.1	11.0	12.6
③ 減価償却費	569,099	2.5	9.0	8.6
④ 経費	4,530,069	19.7	23.3	20.4
(うち委託料)	2,116,674	9.2	10.8	11.0
⑤ 研究研修費	128,820			
⑥ 資産減耗費	223,000			
(2) 医業外費用	1,024,087			
(うち支払利息)	157,807	0.7	1.9	1.7
(3) 特別損失	4,743,661			
損益 経常損益	-2,639,495			
損益 純損益	-7,355,871			
累積欠損金	-			
経常収支比率	90.7		98.7	100.0
医業収支比率	83.7		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	10.0		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	10.0		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	81.7		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,532,211	2,573,286
資本勘定繰入	531,964	321,790
計	3,064,175	2,895,076

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	西宮病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,578 ㎡	指定病院の状況	救臨が　地　輪
診療科数	20	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	400	84.9	81.9	81.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	400	84.9	81.9	81.2
平均在院日数（一般病床のみ）		9.8	9.9	10.8

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	92.9
修正医業収支金額 (千円)	10,276,209

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,166,122	1,172,868
資本勘定繰入	441,773	273,823
計	1,607,895	1,446,691

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,766,376			
1 経常収益	11,764,470			
(1) 医業収益	10,710,005			
① 入院収益	7,425,269			
② 外来収益	2,594,241			
診療収入計	10,019,510			
③ その他医業収益	690,495			
(うち他会計負担金)	433,796			
(2) 医業外収益	1,054,465			
(うち国・都道府県補助金)	11,512			
(うち他会計補助・負担金)	739,072			
(うち長期前受金戻入)	227,006			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,906			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,554,645			
2 経常費用	11,549,601			
(1) 医業費用	11,057,334			
① 職員給与費	6,103,405	57.0	54.5	53.1
② 材料費	2,624,627	24.5	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,372,874	12.8	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,168,993	10.9	11.0	11.8
③ 減価償却費	559,223	5.2	9.0	8.8
④ 経費	1,674,186	15.6	23.3	21.3
(うち委託料)	704,124	6.6	10.8	8.7
⑤ 研究研修費	46,656			
⑥ 資産減耗費	49,237			
(2) 医業外費用	492,267			
(うち支払利息)	145,183	1.4	1.9	1.8
(3) 特別損失	5,044			
損益 経常損益	214,869			
損益 純損益	211,731			
累積欠損金	3,396,610			
経常収支比率	101.9		98.7	98.7
医業収支比率	96.9		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.0		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	11.0		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	10.0		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	91.7		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	加古川医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	33,308 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地
診療科数	26	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	345	85.0	83.0	86.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	8	-	-	-
計	353	83.0	81.1	84.2
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	13.6	14.2

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	83.1
修正医業収支金額 (千円)	9,756,660

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,060,544			
1 経常収益	12,025,590			
(1) 医業収益	10,120,767			
① 入院収益	6,791,895			
② 外来収益	2,652,536			
診療収入計	9,444,431			
③ その他医業収益	676,336			
(うち他会計負担金)	364,107			
(2) 医業外収益	1,904,823			
(うち国・都道府県補助金)	226,190			
(うち他会計補助・負担金)	981,306			
(うち長期前受金戻入)	627,813			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	34,954			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,457,000			
2 経常費用	12,395,580			
(1) 医業費用	11,747,800			
① 職員給与費	5,587,448	55.2	54.5	55.3
② 材料費	2,844,260	28.1	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,469,371	14.5	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,307,823	12.9	11.0	11.5
③ 減価償却費	1,133,414	11.2	9.0	8.8
④ 経費	2,136,484	21.1	23.3	21.7
(うち委託料)	1,046,508	10.3	10.8	10.3
⑤ 研究研修費	35,355			
⑥ 資産減耗費	10,839			
(2) 医業外費用	647,780			
(うち支払利息)	277,620	2.7	1.9	2.1
(3) 特別損失	61,420			
損益 経常損益	-369,990			
損益 純損益	-396,456			
累積欠損金	10,488,932			
経常収支比率	97.0		98.7	97.6
医業収支比率	86.2		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	13.3		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	86.2		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,337,090	1,345,413
資本勘定繰入	329,480	221,985
計	1,666,570	1,567,398

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	淡路医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	35,334 ㎡	指定病院の状況	救臨が感へ災地
診療科数	26	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	377	88.7	89.8	79.7
療養	-	-	-	-
結核	15	27.9	25.0	32.9
精神	45	48.7	62.6	62.9
感染症	4	-	-	-
計	441	81.8	84.0	75.7
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	11.2	10.4

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	83.9
修正医業収支金額 (千円)	10,416,287

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,578,595	1,588,864
資本勘定繰入	645,013	87,944
計	2,223,608	1,676,808

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,863,536			
1 経常収益	12,833,889			
(1) 医業収益	10,819,041			
① 入院収益	7,849,333			
② 外来収益	2,394,566			
診療収入計	10,243,899			
③ その他医業収益	575,142			
(うち他会計負担金)	402,754			
(2) 医業外収益	2,014,848			
(うち国・都道府県補助金)	51,344			
(うち他会計補助・負担金)	1,186,110			
(うち長期前受金戻入)	682,709			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	29,647			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,212,463			
2 経常費用	13,072,788			
(1) 医業費用	12,421,108			
① 職員給与費	6,173,473	57.1	54.5	53.1
② 材料費	2,842,549	26.3	24.1	25.1
(うち薬品費)	929,888	8.6	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,832,996	16.9	11.0	11.8
③ 減価償却費	1,139,096	10.5	9.0	8.8
④ 経費	2,221,828	20.5	23.3	21.3
(うち委託料)	965,601	8.9	10.8	8.7
⑤ 研究研修費	37,518			
⑥ 資産減耗費	6,644			
(2) 医業外費用	651,680			
(うち支払利息)	226,232	2.1	1.9	1.8
(3) 特別損失	139,675			
損益 経常損益	-238,899			
損益 純損益	-348,927			
累積欠損金	2,018,014			
経常収支比率	98.2		98.7	98.7
医業収支比率	87.1		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	12.4		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	14.7		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	12.4		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	86.0		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	光風病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,429 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	4	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	495	37.5	35.9	36.6
感染症	-	-	-	-
計	495	37.5	35.9	36.6
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	46.0
修正医業収支金額 (千円)	1,737,031

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,510,465	1,516,750
資本勘定繰入	206,672	129,131
計	1,717,137	1,645,881

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,445,534			
1 経常収益	3,444,769			
(1) 医業収益	2,100,647			
① 入院収益	1,418,562			
② 外来収益	308,458			
診療収入計	1,727,020			
③ その他医業収益	373,627			
(うち他会計負担金)	363,616			
(2) 医業外収益	1,344,122			
(うち国・都道府県補助金)	21,658			
(うち他会計補助・負担金)	1,153,134			
(うち長期前受金戻入)	146,045			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	765			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,990,968			
2 経常費用	3,973,851			
(1) 医業費用	3,772,736			
① 職員給与費	2,842,567	135.3	54.5	92.3
② 材料費	141,551	6.7	24.1	9.4
(うち薬品費)	69,758	3.3	12.6	6.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,517	0.9	11.0	1.1
③ 減価償却費	245,783	11.7	9.0	12.2
④ 経費	523,999	24.9	23.3	32.5
(うち委託料)	186,756	8.9	10.8	15.4
⑤ 研究研修費	18,756			
⑥ 資産減耗費	80			
(2) 医業外費用	201,115			
(うち支払利息)	132,691	6.3	1.9	3.8
(3) 特別損失	17,117			
損益 経常損益	-529,082			
損益 純損益	-545,434			
累積欠損金	11,018,488			
経常収支比率	86.7		98.7	99.9
医業収支比率	55.7		89.5	68.0
他会計繰入金対経常収益比率	44.0		12.0	32.5
他会計繰入金対医業収益比率	72.2		14.0	50.1
他会計繰入金対総収益比率	44.0		12.3	32.2
実質収益対経常費用比率	48.5		86.8	67.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	柏原病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,106 ㎡	指定病院の状況	救臨が　へ災　輪
診療科数	18	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	303	52.6	47.8	44.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	303	52.6	47.8	44.1
平均在院日数（一般病床のみ）		13.5	12.8	13.2

設立団体の状況

人口 (人)	5,534,800
決算規模 (千円)	1,959,167,504
標準財政規模 (千円)	1,094,619,761
財政力指数	0.62062
経常収支比率 (%)	96.1
健全化判断比率 実質赤字比率 (%)	-
健全化判断比率 連結実質赤字比率 (%)	-
健全化判断比率 実質公債費比率 (%)	16.8
健全化判断比率 将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	68.9
修正医業収支金額 (千円)	3,747,789

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,924,294			
1 経常収益	4,922,395			
(1) 医業収益	4,096,925			
① 入院収益	2,735,766			
② 外来収益	919,858			
診療収入計	3,655,624			
③ その他医業収益	441,301			
(うち他会計負担金)	349,136			
(2) 医業外収益	825,470			
(うち国・都道府県補助金)	28,380			
(うち他会計補助・負担金)	544,753			
(うち長期前受金戻入)	204,673			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,899			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,698,434			
2 経常費用	5,697,484			
(1) 医業費用	5,441,154			
① 職員給与費	3,006,334	73.4	54.5	55.3
② 材料費	746,971	18.2	24.1	24.2
(うち薬品費)	266,386	6.5	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	440,851	10.8	11.0	11.5
③ 減価償却費	329,359	8.0	9.0	8.8
④ 経費	1,334,734	32.6	23.3	21.7
(うち委託料)	488,064	11.9	10.8	10.3
⑤ 研究研修費	20,267			
⑥ 資産減耗費	3,489			
(2) 医業外費用	256,330			
(うち支払利息)	9,808	0.2	1.9	2.1
(3) 特別損失	950			
損益 経常損益	-775,089			
損益 純損益	-774,140			
累積欠損金	8,342,318			
経常収支比率	86.4		98.7	97.6
医業収支比率	75.3		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	18.2		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	21.8		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	18.2		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	70.7		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	805,861	893,889
資本勘定繰入	73,531	51,329
計	879,392	945,218

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	こども病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ未　ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	29,551 ㎡	指定病院の状況	救臨　地
診療科数	18	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	290	78.7	79.2	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	290	78.7	79.2	81.6
平均在院日数（一般病床のみ）		13.5	14.5	15.4

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	84.5
修正医業収支金額 (千円)	9,078,664

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,224,877			
1 経常収益	11,222,201			
(1) 医業収益	9,482,373			
① 入院収益	7,202,403			
② 外来収益	1,781,811			
診療収入計	8,984,214			
③ その他医業収益	498,159			
(うち他会計負担金)	403,709			
(2) 医業外収益	1,739,828			
(うち国・都道府県補助金)	17,997			
(うち他会計補助・負担金)	1,364,658			
(うち長期前受金戻入)	249,076			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,676			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,204,283			
2 経常費用	11,193,694			
(1) 医業費用	10,750,315			
① 職員給与費	6,385,649	67.3	54.5	57.6
② 材料費	2,142,530	22.6	24.1	20.9
(うち薬品費)	1,092,325	11.5	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	996,911	10.5	11.0	9.8
③ 減価償却費	437,252	4.6	9.0	9.3
④ 経費	1,732,890	18.3	23.3	27.2
(うち委託料)	694,822	7.3	10.8	11.2
⑤ 研究研修費	51,412			
⑥ 資産減耗費	582			
(2) 医業外費用	443,379			
(うち支払利息)	123,640	1.3	1.9	2.1
(3) 特別損失	10,589			
損益 経常損益	28,507			
損益 純損益	20,594			
累積欠損金	6,277,660			
経常収支比率	100.3		98.7	96.6
医業収支比率	88.2		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	15.8		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	18.6		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	15.8		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	84.5		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,761,584	1,768,367
資本勘定繰入	315,556	201,952
計	2,077,140	1,970,319

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	がんセンター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	27,820 ㎡	指定病院の状況	臨が
診療科数	23	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	400	78.7	80.2	81.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	400	78.7	80.2	81.1
平均在院日数（一般病床のみ）		14.0	14.4	14.4

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	95.0
修正医業収支金額 (千円)	13,668,132

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	911,370	926,389
資本勘定繰入	432,380	287,102
計	1,343,750	1,213,491

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	15,124,291			
1 経常収益	15,117,049			
(1) 医業収益	13,668,303			
① 入院収益	7,188,997			
② 外来収益	6,078,520			
診療収入計	13,267,517			
③ その他医業収益	400,786			
(うち他会計負担金)	171			
(2) 医業外収益	1,448,746			
(うち国・都道府県補助金)	14,722			
(うち他会計補助・負担金)	926,218			
(うち長期前受金戻入)	419,925			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,242			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	15,048,846			
2 経常費用	15,040,329			
(1) 医業費用	14,392,050			
① 職員給与費	6,097,010	44.6	54.5	53.1
② 材料費	5,687,308	41.6	24.1	25.1
(うち薬品費)	4,274,496	31.3	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,332,736	9.8	11.0	11.8
③ 減価償却費	735,303	5.4	9.0	8.8
④ 経費	1,765,750	12.9	23.3	21.3
(うち委託料)	943,901	6.9	10.8	8.7
⑤ 研究研修費	82,833			
⑥ 資産減耗費	23,846			
(2) 医業外費用	648,279			
(うち支払利息)	35,847	0.3	1.9	1.8
(3) 特別損失	8,517			
損益 経常損益	76,720			
損益 純損益	75,445			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.5		98.7	98.7
医業収支比率	95.0		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.1		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	6.8		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	6.1		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	94.4		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	姫路循環器病センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,619 ㎡	指定病院の状況	救臨　災地　輪
診療科数	15	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	350	67.5	68.4	63.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	350	67.5	68.4	63.9
平均在院日数（一般病床のみ）		14.5	13.8	13.8

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	93.7
修正医業収支金額 (千円)	10,412,874

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,901,514			
1 経常収益	11,891,702			
(1) 医業収益	10,777,180			
① 入院収益	7,861,951			
② 外来収益	2,387,925			
診療収入計	10,249,876			
③ その他医業収益	527,304			
(うち他会計負担金)	364,306			
(2) 医業外収益	1,114,522			
(うち国・都道府県補助金)	1,810			
(うち他会計補助・負担金)	777,856			
(うち長期前受金戻入)	277,142			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	9,812			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,602,937			
2 経常費用	11,584,644			
(1) 医業費用	11,108,214			
① 職員給与費	4,814,474	44.7	54.5	55.3
② 材料費	4,220,745	39.2	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,332,226	12.4	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,833,107	26.3	11.0	11.5
③ 減価償却費	516,999	4.8	9.0	8.8
④ 経費	1,494,612	13.9	23.3	21.7
(うち委託料)	687,513	6.4	10.8	10.3
⑤ 研究研修費	55,707			
⑥ 資産減耗費	5,677			
(2) 医業外費用	476,430			
(うち支払利息)	16,200	0.2	1.9	2.1
(3) 特別損失	18,293			
損益 経常損益	307,058			
損益 純損益	298,577			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.7		98.7	97.6
医業収支比率	97.0		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	10.6		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	92.8		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,135,832	1,142,162
資本勘定繰入	195,747	131,859
計	1,331,579	1,274,021

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	粒子線医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	16,555 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	1	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	78.8	81.9	85.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	78.8	81.9	85.2
平均在院日数（一般病床のみ）		33.6	33.8	28.0

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	57.1
修正医業収支金額 (千円)	1,951,599

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,623,849			
1 経常収益	3,619,048			
(1) 医業収益	1,951,599			
① 入院収益	1,164,645			
② 外来収益	728,157			
診療収入計	1,892,802			
③ その他医業収益	58,797			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,667,449			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	553,457			
(うち長期前受金戻入)	1,071,175			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,801			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,888,891			
2 経常費用	3,882,738			
(1) 医業費用	3,415,860			
① 職員給与費	604,077	31.0	54.5	66.5
② 材料費	92,429	4.7	24.1	18.1
(うち薬品費)	24,823	1.3	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	67,604	3.5	11.0	5.6
③ 減価償却費	1,330,580	68.2	9.0	11.3
④ 経費	1,368,839	70.1	23.3	30.5
(うち委託料)	1,020,458	52.3	10.8	11.7
⑤ 研究研修費	6,721			
⑥ 資産減耗費	13,214			
(2) 医業外費用	466,878			
(うち支払利息)	289,533	14.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	6,153			
損益 経常損益	-263,690			
損益 純損益	-265,042			
累積欠損金	3,028,465			
経常収支比率	93.2		98.7	97.7
医業収支比率	57.1		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	15.3		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	28.4		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	15.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	79.0		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	551,621	553,457
資本勘定繰入	649,103	1,073,559
計	1,200,724	1,627,016

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	災害医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	6,313 ㎡	指定病院の状況	救 臨 災
診療科数	11	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	30	84.9	85.4	80.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	84.9	85.4	80.6
平均在院日数（一般病床のみ）		10.4	9.3	10.8

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	664,191	664,589
資本勘定繰入	111,718	170,971
計	775,909	835,560

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	845,178			
1 経常収益	845,178			
(1) 医業収益	229,949			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	229,949			
(うち他会計負担金)	229,949			
(2) 医業外収益	615,229			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	434,640			
(うち長期前受金戻入)	180,399			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	845,178			
2 経常費用	845,178			
(1) 医業費用	757,894			
① 職員給与費	67,302	29.3	54.5	74.7
② 材料費	-	-	24.1	18.8
(うち薬品費)	-	-	12.6	11.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	6.4
③ 減価償却費	180,400	78.5	9.0	12.5
④ 経費	510,192	221.9	23.3	38.3
(うち委託料)	508,641	221.2	10.8	15.7
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	87,284			
(うち支払利息)	34,704	15.1	1.9	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	30.3		89.5	68.6
他会計繰入金対経常収益比率	78.6		12.0	30.8
他会計繰入金対医業収益比率	289.0		14.0	45.9
他会計繰入金対総収益比率	78.6		12.3	30.5
実質収益対経常費用比率	21.4		86.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	リハビリテーション中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	21,570 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	13	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	520	75.4	77.0	79.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	520	75.4	77.0	79.4
平均在院日数（一般病床のみ）		71.1	70.5	54.5

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	763,579			
1 経常収益	763,579			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	763,579			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	466,377			
(うち長期前受金戻入)	292,170			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	763,579			
2 経常費用	763,579			
(1) 医業費用	684,273			
① 職員給与費	10,759	-	54.5	49.7
② 材料費	-	-	24.1	27.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	12.6
③ 減価償却費	292,170	-	9.0	8.6
④ 経費	381,344	-	23.3	20.4
(うち委託料)	380,666	-	10.8	11.0
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	79,306			
(うち支払利息)	36,620	-	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	100.0
医業収支比率	-		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	61.1		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	61.1		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	38.9		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	454,046	466,377
資本勘定繰入	129,082	292,286
計	583,128	758,663

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	リハビリテーション西播磨病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,948 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	10	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	100	95.5	95.0	94.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	95.5	95.0	94.2
平均在院日数（一般病床のみ）		76.6	86.7	83.2

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	262,564	270,228
資本勘定繰入	45,586	121,827
計	308,150	392,055

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	392,091			
1 経常収益	392,091			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	392,091			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	270,228			
(うち長期前受金戻入)	121,827			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	392,091			
2 経常費用	392,091			
(1) 医業費用	344,329			
① 職員給与費	11,129	-	54.5	58.9
② 材料費	-	-	24.1	18.0
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	7.4
③ 減価償却費	121,827	-	9.0	9.6
④ 経費	211,373	-	23.3	30.8
(うち委託料)	210,693	-	10.8	12.1
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	47,762			
(うち支払利息)	23,206	-	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	98.1
医業収支比率	-		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	68.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	68.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	31.1		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	尼崎・塚口統合新病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	-
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	54.5	4258.2
② 材料費	-	-	24.1	-
(うち薬品費)	-	-	12.6	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	-
③ 減価償却費	-	-	9.0	28.3
④ 経費	-	-	23.3	924.0
(うち委託料)	-	-	10.8	222.0
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.9	895.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		98.7	54.4
医業収支比率	-		89.5	1.9
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	59.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	4877.9
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	74.8
実質収益対経常費用比率	-		86.8	22.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	
病院名	こども病院建替整備

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	-
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		5,534,800
決算規模 (千円)		1,959,167,504
標準財政規模 (千円)		1,094,619,761
財政力指数		0.62062
経常収支比率 (%)		96.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.8
	将来負担比率 (%)	320.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	21,236	2,944,287
計	21,236	2,944,287

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	54.5	4258.2
② 材料費	-	-	24.1	-
(うち薬品費)	-	-	12.6	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	-
③ 減価償却費	-	-	9.0	28.3
④ 経費	-	-	23.3	924.0
(うち委託料)	-	-	10.8	222.0
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.9	895.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		98.7	54.4
医業収支比率	-		89.5	1.9
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	59.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	4877.9
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	74.8
実質収益対経常費用比率	-		86.8	22.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	165,855,630
1 固定資産	145,682,263
(1) 有形固定資産	137,756,574
(2) 無形固定資産	61,015
(3) 投資その他の資産	7,864,674
2 流動資産	20,173,367
(1) 現金及び預金	2,368,278
(2) 未収金及び未収収益	17,535,149
(3) 貸倒引当金 (△)	163,542
(4) 貯蔵品	409,457
3 繰延資産	-
負債合計	158,518,319
1 固定負債	121,597,678
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	107,479,197
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,034,567
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	7,083,914
(7) リース債務	-
2 流動負債	24,357,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,801,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	43,259
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	2,476,000
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	13,249,820
(9) 前受金及び前受収益	65
3 繰延収益	12,562,839
(1) 長期前受金	12,562,839
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	7,337,311
1 資本金	22,149,975
2 剰余金	-14,812,664
(1) 資本剰余金	7,777,063
(2) 利益剰余金	-22,589,727
負債・資本合計	165,855,630
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	神戸市
病院名	中央市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口 (人)		1,537,272
決算規模 (千円)		737,615,816
標準財政規模 (千円)		384,449,156
財政力指数		0.79
経常収支比率 (%)		95.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.9
	将来負担比率 (%)	80.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	75,121			
1 経常収益	75,121			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	75,121			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	75,121			
2 経常費用	75,121			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	54.5	49.7
② 材料費	-	-	24.1	27.4
(うち薬品費)	-	-	12.6	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	12.6
③ 減価償却費	-	-	9.0	8.6
④ 経費	-	-	23.3	20.4
(うち委託料)	-	-	10.8	11.0
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	75,121			
(うち支払利息)	75,121	-	1.9	1.7
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	100.0
医業収支比率	-		89.5	93.7
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	10.3
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	9.1
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	90.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	神戸市
病院名	西市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数　(%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口 (人)		1,537,272
決算規模 (千円)		737,615,816
標準財政規模 (千円)		384,449,156
財政力指数		0.79
経常収支比率 (%)		95.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.9
	将来負担比率 (%)	80.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

損益計算書　(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	81,063			
1 経常収益	81,063			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	81,063			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	81,063			
2 経常費用	81,063			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	54.5	55.3
② 材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
③ 減価償却費	-	-	9.0	8.8
④ 経費	-	-	23.3	21.7
(うち委託料)	-	-	10.8	10.3
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	81,063			
(うち支払利息)	81,061	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.6
医業収支比率	-		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表　(千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況　(千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	明石市
病院名	市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口 (人)		293,409
決算規模 (千円)		99,572,905
標準財政規模 (千円)		55,825,615
財政力指数		0.77
経常収支比率 (%)		91.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	3.8
	将来負担比率 (%)	51.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	20,198			
1 経常収益	20,198			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	20,198			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	20,198			
2 経常費用	20,198			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	54.5	55.3
② 材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
③ 減価償却費	-	-	9.0	8.8
④ 経費	-	-	23.3	21.7
(うち委託料)	-	-	10.8	10.3
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	20,198			
(うち支払利息)	20,198	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.6
医業収支比率	-		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	西宮市
病院名	中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,102 ㎡	指定病院の状況	救臨　輪
診療科数	18	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	257	49.8	50.5	50.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	257	49.8	50.5	50.7
平均在院日数（一般病床のみ）		10.4	10.9	11.4

設立団体の状況

人口 (人)		487,850
決算規模 (千円)		170,605,547
標準財政規模 (千円)		97,583,202
財政力指数		0.90
経常収支比率 (%)		93.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	4.7
	将来負担比率 (%)	33.9

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	76.1
修正医業収支金額 (千円)	4,024,830

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	811,521	811,856
資本勘定繰入	102,943	262,235
計	914,464	1,074,091

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	408,687	9.6
26年度	162,857	4.0
25年度	257,179	6.5

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	298.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	261,696
健全化法上の資金不足比率 (%)	6.1
地財法上の資金不足額 (千円)	267,738
地財法上の資金不足比率 (%)	6.2

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,890,432			
1 経常収益	4,884,487			
(1) 医業収益	4,278,212			
① 入院収益	2,412,633			
② 外来収益	1,341,459			
診療収入計	3,754,092			
③ その他医業収益	524,120			
(うち他会計負担金)	253,382			
(2) 医業外収益	606,275			
(うち国・都道府県補助金)	4,430			
(うち他会計補助・負担金)	558,474			
(うち長期前受金戻入)	6,995			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,945			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,490,748			
2 経常費用	5,484,748			
(1) 医業費用	5,289,649			
① 職員給与費	2,210,772	51.7	54.5	57.6
② 材料費	964,783	22.6	24.1	20.9
(うち薬品費)	538,993	12.6	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	423,018	9.9	11.0	9.8
③ 減価償却費	286,785	6.7	9.0	9.3
④ 経費	1,794,955	42.0	23.3	27.2
(うち委託料)	465,510	10.9	10.8	11.2
⑤ 研究研修費	21,615			
⑥ 資産減耗費	10,739			
(2) 医業外費用	195,099			
(うち支払利息)	15,067	0.4	1.9	2.1
(3) 特別損失	6,000			
損益 経常損益	-600,261			
損益 純損益	-600,316			
累積欠損金	12,777,592			
経常収支比率	89.1		98.7	96.6
医業収支比率	80.9		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	19.0		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	74.3		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	4,833,240
1 固定資産	4,085,719
(1) 有形固定資産	3,985,096
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	100,623
2 流動資産	717,398
(1) 現金及び預金	75,456
(2) 未収金及び未収収益	628,739
(3) 貸倒引当金 (△)	1,068
(4) 貯蔵品	13,403
3 繰延資産	30,123
負債合計	6,380,749
1 固定負債	4,887,729
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,262,862
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	2,798,257
(6) 引当金	826,610
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,392,229
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	266,144
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	139,881
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	956,999
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	100,791
(1) 長期前受金	437,285
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	336,494
資本合計	-1,547,509
1 資本金	11,204,483
2 剰余金	-12,751,992
(1) 資本剰余金	25,600
(2) 利益剰余金	-12,777,592
負債・資本合計	4,833,240
不良債務	408,687
実質資金不足額	408,687
資本不足額 (△)	1,547,509
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	1,446,718

備考

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	芦屋市
病院名	芦屋病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,045 ㎡	指定病院の状況	救 臨 輪
診療科数	22	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	199	83.8	85.0	79.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	83.8	85.0	79.2
平均在院日数（一般病床のみ）		14.0	14.9	16.4

設立団体の状況

人口 (人)		95,350
決算規模 (千円)		48,721,232
標準財政規模 (千円)		23,614,572
財政力指数		0.93
経常収支比率 (%)		93.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.5
	将来負担比率 (%)	121.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	85.1
修正医業収支金額 (千円)	4,135,429

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	493,915	496,330
資本勘定繰入	181,852	181,852
計	675,767	678,182

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27 年度	-	-
26 年度	53,692	1.2
25 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	256.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,734,995			
1 経常収益	4,734,642			
(1) 医業収益	4,386,914			
① 入院収益	2,753,517			
② 外来収益	1,011,825			
診療収入計	3,765,342			
③ その他医業収益	621,572			
(うち他会計負担金)	251,485			
(2) 医業外収益	347,728			
(うち国・都道府県補助金)	2,248			
(うち他会計補助・負担金)	244,845			
(うち長期前受金戻入)	5,363			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	353			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,108,576			
2 経常費用	5,089,931			
(1) 医業費用	4,860,649			
① 職員給与費	2,174,451	49.6	54.5	58.9
② 材料費	772,370	17.6	24.1	18.0
(うち薬品費)	413,780	9.4	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	322,325	7.3	11.0	7.4
③ 減価償却費	616,360	14.0	9.0	9.6
④ 経費	1,286,238	29.3	23.3	30.8
(うち委託料)	461,872	10.5	10.8	12.1
⑤ 研究研修費	10,060			
⑥ 資産減耗費	1,170			
(2) 医業外費用	229,282			
(うち支払利息)	112,445	2.6	1.9	2.0
(3) 特別損失	18,645			
損益 経常損益	-355,289			
損益 純損益	-373,581			
累積欠損金	11,244,860			
経常収支比率	93.0		98.7	98.1
医業収支比率	90.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.5		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	10.5		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	83.3		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	7,306,880
1 固定資産	6,403,441
(1) 有形固定資産	6,344,488
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	58,953
2 流動資産	903,439
(1) 現金及び預金	265,715
(2) 未収金及び未収収益	654,498
(3) 貸倒引当金 (△)	16,803
(4) 貯蔵品	29
3 繰延資産	-
負債合計	11,550,483
1 固定負債	10,328,588
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,372,617
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	3,233,910
(6) 引当金	722,061
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,196,260
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	370,602
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	262,300
(5) 引当金	144,314
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	393,010
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	25,635
(1) 長期前受金	55,073
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	29,438
資本合計	-4,243,603
1 資本金	6,986,457
2 剰余金	-11,230,060
(1) 資本剰余金	14,800
(2) 利益剰余金	-11,244,860
負債・資本合計	7,306,880
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	4,243,603
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	4,217,968
備考	

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	伊丹市
病院名	伊丹病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	29,295 ㎡	指定病院の状況	救臨　地
診療科数	27	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	414	72.0	69.6	72.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	414	72.0	69.6	72.7
平均在院日数（一般病床のみ）		12.0	12.9	13.0

設立団体の状況

人口 (人)		196,883
決算規模 (千円)		66,851,489
標準財政規模 (千円)		39,545,241
財政力指数		0.83
経常収支比率 (%)		94.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	8.4
	将来負担比率 (%)	14.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	90.7
修正医業収支金額 (千円)	9,716,620

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	717,758	723,277
資本勘定繰入	303,553	543,553
計	1,021,311	1,266,830

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	53.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,944,180			
1 経常収益	10,944,180			
(1) 医業収益	9,973,382			
① 入院収益	6,760,999			
② 外来収益	2,656,071			
診療収入計	9,417,070			
③ その他医業収益	556,312			
(うち他会計負担金)	256,762			
(2) 医業外収益	970,798			
(うち国・都道府県補助金)	11,192			
(うち他会計補助・負担金)	466,515			
(うち長期前受金戻入)	350,965			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,068,505			
2 経常費用	11,068,505			
(1) 医業費用	10,712,003			
① 職員給与費	5,144,674	51.6	54.5	53.1
② 材料費	2,678,935	26.9	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,336,024	13.4	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,262,625	12.7	11.0	11.8
③ 減価償却費	684,171	6.9	9.0	8.8
④ 経費	2,163,561	21.7	23.3	21.3
(うち委託料)	871,403	8.7	10.8	8.7
⑤ 研究研修費	37,594			
⑥ 資産減耗費	3,068			
(2) 医業外費用	356,502			
(うち支払利息)	13,257	0.1	1.9	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-124,325			
損益 純損益	-124,325			
累積欠損金	5,369,573			
経常収支比率	98.9		98.7	98.7
医業収支比率	93.1		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.6		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.3		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	6.6		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	92.3		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	11,969,625
1 固定資産	9,406,914
(1) 有形固定資産	9,123,653
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	283,261
2 流動資産	2,562,711
(1) 現金及び預金	986,274
(2) 未収金及び未収収益	1,563,590
(3) 貸倒引当金 (△)	10,591
(4) 貯蔵品	23,438
3 繰延資産	-
負債合計	9,694,464
1 固定負債	5,285,394
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,483,965
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	490,000
(6) 引当金	2,278,349
(7) リース債務	33,080
2 流動負債	2,732,377
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	760,947
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	460,000
(5) 引当金	303,969
(6) リース債務	12,430
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,136,888
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,676,693
(1) 長期前受金	8,414,814
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	6,738,121
資本合計	2,275,161
1 資本金	3,237,565
2 剰余金	-962,404
(1) 資本剰余金	4,407,169
(2) 利益剰余金	-5,369,573
負債・資本合計	11,969,625
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	相生市
病院名	相生市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,423 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	10	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	61	48.1	51.6	50.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	61	48.1	51.6	50.9
平均在院日数（一般病床のみ）		21.4	22.0	23.6

設立団体の状況

人口 (人)		30,129
決算規模 (千円)		16,357,500
標準財政規模 (千円)		8,146,686
財政力指数		0.55
経常収支比率 (%)		95.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.8
	将来負担比率 (%)	142.3

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	84.3
修正医業収支金額 (千円)	537,947

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	106,334	81,226
資本勘定繰入	7,475	7,475
計	113,809	88,701

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	82.9
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	644,863			
1 経常収益	644,833			
(1) 医業収益	543,329			
① 入院収益	257,708			
② 外来収益	250,701			
診療収入計	508,409			
③ その他医業収益	34,920			
(うち他会計負担金)	5,382			
(2) 医業外収益	101,504			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	75,844			
(うち長期前受金戻入)	18,973			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	30			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	660,613			
2 経常費用	660,143			
(1) 医業費用	637,794			
① 職員給与費	271,374	49.9	54.5	66.5
② 材料費	179,595	33.1	24.1	18.1
(うち薬品費)	161,943	29.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,652	3.2	11.0	5.6
③ 減価償却費	38,562	7.1	9.0	11.3
④ 経費	147,083	27.1	23.3	30.5
(うち委託料)	58,871	10.8	10.8	11.7
⑤ 研究研修費	926			
⑥ 資産減耗費	254			
(2) 医業外費用	22,349			
(うち支払利息)	226	-	1.9	2.4
(3) 特別損失	470			
損益 経常損益	-15,310			
損益 純損益	-15,750			
累積欠損金	450,539			
経常収支比率	97.7		98.7	97.7
医業収支比率	85.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	12.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	14.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	12.6		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	85.4		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	580,904
1 固定資産	370,224
(1) 有形固定資産	370,186
(2) 無形固定資産	30
(3) 投資その他の資産	8
2 流動資産	210,680
(1) 現金及び預金	124,381
(2) 未収金及び未収収益	82,607
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	3,692
3 繰延資産	-
負債合計	446,061
1 固定負債	43,626
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	30,500
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	13,126
(7) リース債務	-
2 流動負債	121,186
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,925
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,550
(6) リース債務	1,022
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	85,689
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	281,249
(1) 長期前受金	826,080
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	544,831
資本合計	134,843
1 資本金	207,431
2 剰余金	-72,588
(1) 資本剰余金	377,951
(2) 利益剰余金	-450,539
負債・資本合計	580,904
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	加古川市
病院名	加古川西市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		267,435
決算規模 (千円)		78,407,112
標準財政規模 (千円)		48,857,410
財政力指数		0.87
経常収支比率 (%)		90.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.3
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	143,828			
1 経常収益	143,828			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	143,828			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	143,828			
2 経常費用	143,828			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	54.5	55.3
② 材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
③ 減価償却費	-	-	9.0	8.8
④ 経費	-	-	23.3	21.7
(うち委託料)	-	-	10.8	10.3
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	143,828			
(うち支払利息)	143,828	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	97.6
医業収支比率	-		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	加古川市
病院名	加古川東市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口 (人)		267,435
決算規模 (千円)		78,407,112
標準財政規模 (千円)		48,857,410
財政力指数		0.87
経常収支比率 (%)		90.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.3
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,212			
1 経常収益	1,212			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,212			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,212			
2 経常費用	1,212			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	54.5	57.6
② 材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
③ 減価償却費	-	-	9.0	9.3
④ 経費	-	-	23.3	27.2
(うち委託料)	-	-	10.8	11.2
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,212			
(うち支払利息)	1,212	-	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.7	96.6
医業収支比率	-		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	100.0		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	赤穂市
病院名	赤穂市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,205 ㎡	指定病院の状況	救臨が感へ災地　輪
診療科数	21	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	392	64.8	68.3	65.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	396	64.2	67.6	65.1
平均在院日数（一般病床のみ）		14.2	14.2	14.2

設立団体の状況

人口 (人)		48,567
決算規模 (千円)		23,118,143
標準財政規模 (千円)		12,386,616
財政力指数		0.72
経常収支比率 (%)		90.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.7
	将来負担比率 (%)	138.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	96.2
修正医業収支金額 (千円)	8,442,303

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	353,560	353,790
資本勘定繰入	439,024	439,686
計	792,584	793,476

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	23.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,892,693			
1 経常収益	8,861,866			
(1) 医業収益	8,487,082			
① 入院収益	5,001,478			
② 外来収益	3,063,195			
診療収入計	8,064,673			
③ その他医業収益	422,409			
(うち他会計負担金)	44,779			
(2) 医業外収益	374,784			
(うち国・都道府県補助金)	22,904			
(うち他会計補助・負担金)	309,011			
(うち長期前受金戻入)	12,129			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	30,827			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,320,822			
2 経常費用	9,315,840			
(1) 医業費用	8,775,936			
① 職員給与費	3,754,700	44.2	54.5	55.3
② 材料費	2,531,128	29.8	24.1	24.2
(うち薬品費)	1,377,857	16.2	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,083,899	12.8	11.0	11.5
③ 減価償却費	582,092	6.9	9.0	8.8
④ 経費	1,853,535	21.8	23.3	21.7
(うち委託料)	790,626	9.3	10.8	10.3
⑤ 研究研修費	29,203			
⑥ 資産減耗費	25,278			
(2) 医業外費用	539,904			
(うち支払利息)	191,912	2.3	1.9	2.1
(3) 特別損失	4,982			
損益 経常損益	-453,974			
損益 純損益	-428,129			
累積欠損金	1,986,392			
経常収支比率	95.1		98.7	97.6
医業収支比率	96.7		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	4.0		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	4.2		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	4.0		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	91.3		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	13,186,580
1 固定資産	10,211,969
(1) 有形固定資産	9,834,927
(2) 無形固定資産	2,160
(3) 投資その他の資産	374,882
2 流動資産	2,974,611
(1) 現金及び預金	1,458,696
(2) 未収金及び未収収益	1,499,881
(3) 貸倒引当金 (△)	16,090
(4) 貯蔵品	30,498
3 繰延資産	-
負債合計	9,916,849
1 固定負債	8,093,858
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,423,791
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	670,067
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,650,943
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	709,954
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	221,801
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	675,007
(9) 前受金及び前受収益	44,181
3 繰延収益	172,048
(1) 長期前受金	466,526
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	294,478
資本合計	3,269,731
1 資本金	5,228,504
2 剰余金	-1,958,773
(1) 資本剰余金	27,619
(2) 利益剰余金	-1,986,392
負債・資本合計	13,186,580
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	西脇市
病院名	西脇病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,674 ㎡	指定病院の状況	救臨が へ災地 輪
診療科数	23	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	320	83.0	84.2	89.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	320	83.0	84.2	89.8
平均在院日数（一般病床のみ）		15.0	14.6	14.6

設立団体の状況

人口 (人)		40,866
決算規模 (千円)		20,001,453
標準財政規模 (千円)		11,887,318
財政力指数		0.48
経常収支比率 (%)		88.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	7.8
	将来負担比率 (%)	30.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	87.9
修正医業収支金額 (千円)	6,773,464

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	703,050	703,050
資本勘定繰入	274,365	274,365
計	977,415	977,415

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	29.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,856,391			
1 経常収益	7,843,401			
(1) 医業収益	7,096,060			
① 入院収益	4,756,450			
② 外来収益	1,827,265			
診療収入計	6,583,715			
③ その他医業収益	512,345			
(うち他会計負担金)	322,596			
(2) 医業外収益	747,341			
(うち国・都道府県補助金)	24,977			
(うち他会計補助・負担金)	380,454			
(うち長期前受金戻入)	304,854			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	12,990			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,921,776			
2 経常費用	7,918,022			
(1) 医業費用	7,705,321			
① 職員給与費	3,969,581	55.9	54.5	55.3
② 材料費	1,590,347	22.4	24.1	24.2
(うち薬品費)	769,282	10.8	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	821,065	11.6	11.0	11.5
③ 減価償却費	618,180	8.7	9.0	8.8
④ 経費	1,477,986	20.8	23.3	21.7
(うち委託料)	739,261	10.4	10.8	10.3
⑤ 研究研修費	40,795			
⑥ 資産減耗費	8,432			
(2) 医業外費用	212,701			
(うち支払利息)	183,177	2.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	3,754			
損益 経常損益	-74,621			
損益 純損益	-65,385			
累積欠損金	2,109,663			
経常収支比率	99.1		98.7	97.6
医業収支比率	92.1		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	9.0		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.9		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	8.9		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	90.2		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	13,135,602
1 固定資産	10,499,829
(1) 有形固定資産	10,038,948
(2) 無形固定資産	7,881
(3) 投資その他の資産	453,000
2 流動資産	2,635,773
(1) 現金及び預金	1,427,204
(2) 未収金及び未収収益	1,163,409
(3) 貸倒引当金 (△)	2,475
(4) 貯蔵品	46,915
3 繰延資産	-
負債合計	12,954,006
1 固定負債	11,407,984
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,425,038
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,979,797
(7) リース債務	3,149
2 流動負債	1,118,555
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	463,786
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	201,912
(6) リース債務	619
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	321,969
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	427,467
(1) 長期前受金	2,009,363
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,581,896
資本合計	181,596
1 資本金	1,163,767
2 剰余金	-982,171
(1) 資本剰余金	1,127,492
(2) 利益剰余金	-2,109,663
負債・資本合計	13,135,602
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	宝塚市
病院名	市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	30,715 ㎡	指定病院の状況	救臨　災地　輪
診療科数	26	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	436	75.2	70.4	71.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	436	75.2	70.4	71.8
平均在院日数（一般病床のみ）		10.7	11.4	12.2

設立団体の状況

人口 (人)		224,903
決算規模 (千円)		73,185,907
標準財政規模 (千円)		43,073,912
財政力指数		0.87
経常収支比率 (%)		96.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.3
	将来負担比率 (%)	43.0

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	89.0
修正医業収支金額 (千円)	9,480,569

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	948,101	948,101
資本勘定繰入	398,109	398,109
計	1,346,210	1,346,210

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	643,425	6.5
26年度	696,458	7.6
25年度	1,052,200	11.3

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	271,427
健全化法上の資金不足比率 (%)	2.7
地財法上の資金不足額 (千円)	271,427
地財法上の資金不足比率 (%)	2.7

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,961,169			
1 経常収益	10,955,371			
(1) 医業収益	9,961,818			
① 入院収益	6,379,228			
② 外来収益	2,938,295			
診療収入計	9,317,523			
③ その他医業収益	644,295			
(うち他会計負担金)	481,249			
(2) 医業外収益	993,553			
(うち国・都道府県補助金)	13,487			
(うち他会計補助・負担金)	466,852			
(うち長期前受金戻入)	26,545			
(うち資本費繰入収益)	347,330			
(3) 特別利益	5,798			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,087,241			
2 経常費用	11,082,573			
(1) 医業費用	10,656,543			
① 職員給与費	5,540,097	55.6	54.5	53.1
② 材料費	2,167,269	21.8	24.1	25.1
(うち薬品費)	967,119	9.7	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,200,150	12.0	11.0	11.8
③ 減価償却費	660,520	6.6	9.0	8.8
④ 経費	2,225,318	22.3	23.3	21.3
(うち委託料)	1,016,043	10.2	10.8	8.7
⑤ 研究研修費	34,817			
⑥ 資産減耗費	28,522			
(2) 医業外費用	426,030			
(うち支払利息)	106,246	1.1	1.9	1.8
(3) 特別損失	4,668			
損益 経常損益	-127,202			
損益 純損益	-126,072			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.9		98.7	98.7
医業収支比率	93.5		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.5		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	90.3		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	15,256,912
1 固定資産	13,482,792
(1) 有形固定資産	11,361,696
(2) 無形固定資産	2,966
(3) 投資その他の資産	2,118,130
2 流動資産	1,774,120
(1) 現金及び預金	87,858
(2) 未収金及び未収収益	1,564,198
(3) 貸倒引当金 (△)	2,053
(4) 貯蔵品	122,055
3 繰延資産	-
負債合計	10,887,275
1 固定負債	7,479,109
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,619,109
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	1,860,000
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,079,492
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	661,947
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	369,262
(6) リース債務	683
(7) 一時借入金	900,000
(8) 未払金及び未払費用	1,108,453
(9) 前受金及び前受収益	76
3 繰延収益	328,674
(1) 長期前受金	961,309
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	632,635
資本合計	4,369,637
1 資本金	2,816,580
2 剰余金	1,553,057
(1) 資本剰余金	263,478
(2) 利益剰余金	1,289,579
負債・資本合計	15,256,912
不良債務	643,425
実質資金不足額	643,425
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	高砂市
病院名	高砂市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	26,685 ㎡	指定病院の状況	救臨　輪
診療科数	19	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	290	49.9	51.7	51.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	290	49.9	51.7	51.9
平均在院日数（一般病床のみ）		16.1	16.1	16.6

設立団体の状況

人口 (人)		91,030
決算規模 (千円)		34,208,100
標準財政規模 (千円)		20,260,914
財政力指数		0.90
経常収支比率 (%)		90.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.6
	将来負担比率 (%)	63.0

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	86.6
修正医業収支金額 (千円)	4,702,814

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	679,898	1,110,102
資本勘定繰入	428,053	428,053
計	1,107,951	1,538,155

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	164.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,038,073			
1 経常収益	5,275,439			
(1) 医業収益	4,868,330			
① 入院収益	2,473,517			
② 外来収益	2,103,679			
診療収入計	4,577,196			
③ その他医業収益	291,134			
(うち他会計負担金)	165,516			
(2) 医業外収益	407,109			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	183,886			
(うち長期前受金戻入)	187,342			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	762,634			
(うち他会計繰入金)	760,700			
総費用	5,628,549			
2 経常費用	5,628,549			
(1) 医業費用	5,430,235			
① 職員給与費	2,804,909	57.6	54.5	57.6
② 材料費	1,125,556	23.1	24.1	20.9
(うち薬品費)	582,104	12.0	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	510,972	10.5	11.0	9.8
③ 減価償却費	349,108	7.2	9.0	9.3
④ 経費	1,130,424	23.2	23.3	27.2
(うち委託料)	349,025	7.2	10.8	11.2
⑤ 研究研修費	16,511			
⑥ 資産減耗費	3,727			
(2) 医業外費用	198,314			
(うち支払利息)	30,650	0.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-353,110			
損益 純損益	409,524			
累積欠損金	7,999,138			
経常収支比率	93.7		98.7	96.6
医業収支比率	89.7		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.6		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	7.2		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	18.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	87.5		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	7,520,293
1 固定資産	6,314,327
(1) 有形固定資産	6,220,211
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	94,116
2 流動資産	1,205,966
(1) 現金及び預金	389,384
(2) 未収金及び未収収益	800,338
(3) 貸倒引当金 (△)	6,800
(4) 貯蔵品	23,044
3 繰延資産	-
負債合計	4,859,474
1 固定負債	3,048,221
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,408,615
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,480,619
(7) リース債務	158,987
2 流動負債	1,216,398
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	461,484
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	178,342
(6) リース債務	163,322
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	282,490
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	594,855
(1) 長期前受金	1,026,385
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	431,530
資本合計	2,660,819
1 資本金	10,659,957
2 剰余金	-7,999,138
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-7,999,138
負債・資本合計	7,520,293
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	川西市
病院名	川西病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,540 ㎡	指定病院の状況	救臨　地　輪
診療科数	15	看護配置	7：1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	250	69.5	61.1	59.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	69.5	61.1	59.1
平均在院日数（一般病床のみ）		12.7	11.8	11.6

設立団体の状況

人口 (人)	156,375
決算規模 (千円)	55,983,067
標準財政規模 (千円)	29,815,576
財政力指数	0.74
経常収支比率 (%)	94.4
健全化判断比率 実質赤字比率 (%)	-
健全化判断比率 連結実質赤字比率 (%)	-
健全化判断比率 実質公債費比率 (%)	12.2
健全化判断比率 将来負担比率 (%)	114.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	77.6
修正医業収支金額 (千円)	4,205,266

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	841,151	935,290
資本勘定繰入	83,780	93,780
計	924,931	1,029,070

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	806,796	18.2
26年度	1,179,177	29.9
25年度	610,861	16.1

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	138.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	616,404
健全化法上の資金不足比率 (%)	13.8
地財法上の資金不足額 (千円)	616,404
地財法上の資金不足比率 (%)	13.8

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,356,834			
1 経常収益	5,294,319			
(1) 医業収益	4,439,266			
① 入院収益	2,942,641			
② 外来収益	1,077,763			
診療収入計	4,020,404			
③ その他医業収益	418,862			
(うち他会計負担金)	234,000			
(2) 医業外収益	855,053			
(うち国・都道府県補助金)	4,919			
(うち他会計補助・負担金)	701,290			
(うち長期前受金戻入)	120,191			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	62,515			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,623,208			
2 経常費用	5,622,235			
(1) 医業費用	5,417,828			
① 職員給与費	2,538,916	57.2	54.5	57.6
② 材料費	857,826	19.3	24.1	20.9
(うち薬品費)	393,723	8.9	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	464,103	10.5	11.0	9.8
③ 減価償却費	201,323	4.5	9.0	9.3
④ 経費	1,803,085	40.6	23.3	27.2
(うち委託料)	557,575	12.6	10.8	11.2
⑤ 研究研修費	15,914			
⑥ 資産減耗費	764			
(2) 医業外費用	204,407			
(うち支払利息)	39,075	0.9	1.9	2.1
(3) 特別損失	973			
損益 経常損益	-327,916			
損益 純損益	-266,374			
累積欠損金	6,150,350			
経常収支比率	94.2		98.7	96.6
医業収支比率	81.9		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	17.7		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	21.1		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	17.5		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	77.5		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,228,310
1 固定資産	2,496,618
(1) 有形固定資産	2,435,021
(2) 無形固定資産	12,312
(3) 投資その他の資産	49,285
2 流動資産	731,692
(1) 現金及び預金	29,660
(2) 未収金及び未収収益	700,730
(3) 貸倒引当金 (△)	5,178
(4) 貯蔵品	5,636
3 繰延資産	-
負債合計	7,490,735
1 固定負債	4,920,509
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	880,555
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	212,700
(5) その他の長期借入金	2,400,000
(6) 引当金	1,427,254
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,630,359
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	71,871
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	20,000
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	185,214
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	900,000
(8) 未払金及び未払費用	416,483
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	939,867
(1) 長期前受金	4,657,036
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	3,717,169
資本合計	-4,262,425
1 資本金	110,184
2 剰余金	-4,372,609
(1) 資本剰余金	1,777,741
(2) 利益剰余金	-6,150,350
負債・資本合計	3,228,310
不良債務	806,796
実質資金不足額	806,796
資本不足額 (△)	4,262,425
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	3,322,558

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	三田市
病院名	三田市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	22,928 ㎡	指定病院の状況	救臨　地
診療科数	18	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	300	74.2	79.5	83.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	300	74.2	79.5	83.0
平均在院日数（一般病床のみ）		10.2	11.1	11.3

設立団体の状況

人口 (人)		112,691
決算規模 (千円)		37,650,051
標準財政規模 (千円)		22,841,818
財政力指数		0.83
経常収支比率 (%)		94.4
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	8.9
	将来負担比率 (%)	2.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	85.5
修正医業収支金額 (千円)	6,857,099

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	953,865	1,147,583
資本勘定繰入	681,254	681,254
計	1,635,119	1,828,837

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	3.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,340,915			
1 経常収益	8,330,303			
(1) 医業収益	7,247,367			
① 入院収益	4,934,415			
② 外来収益	1,697,121			
診療収入計	6,631,536			
③ その他医業収益	615,831			
(うち他会計負担金)	390,268			
(2) 医業外収益	1,082,936			
(うち国・都道府県補助金)	5,577			
(うち他会計補助・負担金)	757,315			
(うち長期前受金戻入)	260,755			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,612			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,623,701			
2 経常費用	8,577,316			
(1) 医業費用	8,020,067			
① 職員給与費	3,480,670	48.0	54.5	55.3
② 材料費	1,661,439	22.9	24.1	24.2
(うち薬品費)	577,503	8.0	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,021,444	14.1	11.0	11.5
③ 減価償却費	509,951	7.0	9.0	8.8
④ 経費	2,319,828	32.0	23.3	21.7
(うち委託料)	628,939	8.7	10.8	10.3
⑤ 研究研修費	25,895			
⑥ 資産減耗費	22,284			
(2) 医業外費用	557,249			
(うち支払利息)	309,117	4.3	1.9	2.1
(3) 特別損失	46,385			
損益 経常損益	-247,013			
損益 純損益	-282,786			
累積欠損金	278,613			
経常収支比率	97.1		98.7	97.6
医業収支比率	90.4		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.8		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	15.8		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	13.8		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	83.7		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	12,463,691
1 固定資産	10,487,255
(1) 有形固定資産	10,199,664
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	287,591
2 流動資産	1,976,436
(1) 現金及び預金	790,207
(2) 未収金及び未収収益	1,110,381
(3) 貸倒引当金 (△)	3,600
(4) 貯蔵品	66,406
3 繰延資産	-
負債合計	10,519,998
1 固定負債	7,586,599
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,574,489
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	12,110
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,861,541
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,173,924
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	215,185
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	426,604
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,071,858
(1) 長期前受金	1,774,765
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	702,907
資本合計	1,943,693
1 資本金	805,212
2 剰余金	1,138,481
(1) 資本剰余金	1,417,094
(2) 利益剰余金	-278,613
負債・資本合計	12,463,691
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	加西市
病院名	加西病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,166 ㎡	指定病院の状況	救臨感輪
診療科数	17	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	260	83.4	82.1	84.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	6	-	-	-
計	266	81.5	80.3	82.5
平均在院日数（一般病床のみ）		15.6	15.5	15.7

設立団体の状況

人口 (人)		44,313
決算規模 (千円)		20,743,899
標準財政規模 (千円)		11,841,046
財政力指数		0.63
経常収支比率 (%)		87.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.3
	将来負担比率 (%)	61.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	87.5
修正医業収支金額 (千円)	5,220,488

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	828,921	549,780
資本勘定繰入	250,220	250,220
計	1,079,141	800,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	127,980	2.4
26年度	25,035	0.5
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	110.6
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,128,921			
1 経常収益	5,832,747			
(1) 医業収益	5,339,451			
① 入院収益	3,611,848			
② 外来収益	1,383,638			
診療収入計	4,995,486			
③ その他医業収益	343,965			
(うち他会計負担金)	118,963			
(2) 医業外収益	493,296			
(うち国・都道府県補助金)	18,167			
(うち他会計補助・負担金)	430,817			
(うち長期前受金戻入)	9,002			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	296,174			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,174,498			
2 経常費用	6,172,890			
(1) 医業費用	5,964,889			
① 職員給与費	3,041,292	57.0	54.5	57.6
② 材料費	998,254	18.7	24.1	20.9
(うち薬品費)	383,954	7.2	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	560,540	10.5	11.0	9.8
③ 減価償却費	433,161	8.1	9.0	9.3
④ 経費	1,458,476	27.3	23.3	27.2
(うち委託料)	546,305	10.2	10.8	11.2
⑤ 研究研修費	20,958			
⑥ 資産減耗費	12,748			
(2) 医業外費用	208,001			
(うち支払利息)	44,517	0.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	1,608			
損益 経常損益	-340,143			
損益 純損益	-45,577			
累積欠損金	5,905,906			
経常収支比率	94.5		98.7	96.6
医業収支比率	89.5		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	10.3		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	9.0		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	85.6		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	4,471,951
1 固定資産	3,540,239
(1) 有形固定資産	3,525,349
(2) 無形固定資産	60
(3) 投資その他の資産	14,830
2 流動資産	931,712
(1) 現金及び預金	23,340
(2) 未収金及び未収収益	903,356
(3) 貸倒引当金 (△)	8,540
(4) 貯蔵品	13,552
3 繰延資産	-
負債合計	5,296,851
1 固定負債	3,758,851
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,750,541
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,008,310
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,485,344
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	425,652
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	206,664
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	430,000
(8) 未払金及び未払費用	395,035
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	52,656
(1) 長期前受金	172,548
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	119,892
資本合計	-824,900
1 資本金	5,060,017
2 剰余金	-5,884,917
(1) 資本剰余金	19,877
(2) 利益剰余金	-5,904,794
負債・資本合計	4,471,951
不良債務	127,980
実質資金不足額	127,980
資本不足額 (△)	824,900
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	772,244

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	宍粟市
病院名	公立宍粟総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,078 ㎡	指定病院の状況	救臨　へ　輪
診療科数	12	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	205	68.9	66.4	66.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	205	68.9	66.4	66.1
平均在院日数（一般病床のみ）		15.2	14.9	16.4

設立団体の状況

人口 (人)		37,773
決算規模 (千円)		24,853,974
標準財政規模 (千円)		15,487,438
財政力指数		0.36
経常収支比率 (%)		90.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	15.0
	将来負担比率 (%)	122.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	87.7
修正医業収支金額 (千円)	3,279,288

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	406,439	406,439
資本勘定繰入	189,224	211,181
計	595,663	617,620

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	161,149	4.8
26年度	104,788	3.2
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	138.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	41,645
地財法上の資金不足比率 (%)	1.2

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,718,821			
1 経常収益	3,718,821			
(1) 医業収益	3,362,349			
① 入院収益	2,063,147			
② 外来収益	1,075,594			
診療収入計	3,138,741			
③ その他医業収益	223,608			
(うち他会計負担金)	83,061			
(2) 医業外収益	356,472			
(うち国・都道府県補助金)	3,692			
(うち他会計補助・負担金)	323,378			
(うち長期前受金戻入)	5,579			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,897,139			
2 経常費用	3,897,139			
(1) 医業費用	3,739,318			
① 職員給与費	1,674,796	49.8	54.5	57.6
② 材料費	646,289	19.2	24.1	20.9
(うち薬品費)	314,689	9.4	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	291,129	8.7	11.0	9.8
③ 減価償却費	255,224	7.6	9.0	9.3
④ 経費	1,150,107	34.2	23.3	27.2
(うち委託料)	216,431	6.4	10.8	11.2
⑤ 研究研修費	9,287			
⑥ 資産減耗費	3,615			
(2) 医業外費用	157,821			
(うち支払利息)	55,941	1.7	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-178,318			
損益 純損益	-178,318			
累積欠損金	4,652,933			
経常収支比率	95.4		98.7	96.6
医業収支比率	89.9		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	12.1		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	10.9		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	85.0		86.8	83.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	4,475,879
1 固定資産	3,712,531
(1) 有形固定資産	3,586,087
(2) 無形固定資産	742
(3) 投資その他の資産	125,702
2 流動資産	763,348
(1) 現金及び預金	213,103
(2) 未収金及び未収収益	516,802
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	33,335
3 繰延資産	-
負債合計	4,032,148
1 固定負債	2,663,721
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,663,721
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,250,610
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	326,113
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	119,504
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	500,000
(8) 未払金及び未払費用	289,569
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	117,817
(1) 長期前受金	178,743
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	60,926
資本合計	443,731
1 資本金	5,075,907
2 剰余金	-4,632,176
(1) 資本剰余金	20,757
(2) 利益剰余金	-4,652,933
負債・資本合計	4,475,879
不良債務	161,149
実質資金不足額	161,149
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	加東市
病院名	加東市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	9,954 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	16	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	167	40.9	38.4	48.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	167	40.9	38.4	48.8
平均在院日数（一般病床のみ）		18.5	20.1	17.1

設立団体の状況

人口 (人)		40,310
決算規模 (千円)		18,137,405
標準財政規模 (千円)		11,919,873
財政力指数		0.73
経常収支比率 (%)		84.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.9
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	60.8
修正医業収支金額 (千円)	1,188,389

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	294,871	497,852
資本勘定繰入	80,382	91,171
計	375,253	589,023

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	20,547	1.6
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	153.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,702,504			
1 経常収益	1,499,340			
(1) 医業収益	1,296,768			
① 入院収益	762,429			
② 外来収益	349,385			
診療収入計	1,111,814			
③ その他医業収益	184,954			
(うち他会計負担金)	108,379			
(2) 医業外収益	202,572			
(うち国・都道府県補助金)	753			
(うち他会計補助・負担金)	186,594			
(うち長期前受金戻入)	4,770			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	203,164			
(うち他会計繰入金)	202,879			
総費用	2,030,993			
2 経常費用	2,028,740			
(1) 医業費用	1,954,513			
① 職員給与費	1,280,147	98.7	54.5	58.9
② 材料費	179,313	13.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	89,371	6.9	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	73,796	5.7	11.0	7.4
③ 減価償却費	132,951	10.3	9.0	9.6
④ 経費	341,900	26.4	23.3	30.8
(うち委託料)	197,888	15.3	10.8	12.1
⑤ 研究研修費	4,557			
⑥ 資産減耗費	15,645			
(2) 医業外費用	74,227			
(うち支払利息)	9,385	0.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	2,253			
損益 経常損益	-529,400			
損益 純損益	-328,489			
累積欠損金	1,984,507			
経常収支比率	73.9		98.7	98.1
医業収支比率	66.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	19.7		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	22.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	29.2		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	59.4		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,808,481
1 固定資産	1,566,501
(1) 有形固定資産	1,566,501
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	241,980
(1) 現金及び預金	30,198
(2) 未収金及び未収収益	201,940
(3) 貸倒引当金 (△)	320
(4) 貯蔵品	10,012
3 繰延資産	-
負債合計	959,066
1 固定負債	630,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	436,470
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	193,725
2 流動負債	317,164
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,637
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	73,271
(6) リース債務	64,808
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	118,708
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	11,707
(1) 長期前受金	33,211
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	21,504
資本合計	849,415
1 資本金	2,814,140
2 剰余金	-1,964,725
(1) 資本剰余金	17,772
(2) 利益剰余金	-1,982,497
負債・資本合計	1,808,481
不良債務	20,547
実質資金不足額	20,547
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	たつの市
病院名	たつの市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド Ｉ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	8,263 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	120	51.1	53.1	60.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	51.1	53.1	60.0
平均在院日数（一般病床のみ）		18.3	19.3	19.0

設立団体の状況

人口 (人)		77,419
決算規模 (千円)		35,299,507
標準財政規模 (千円)		21,659,561
財政力指数		0.58
経常収支比率 (%)		84.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.3
	将来負担比率 (%)	45.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	60.3
修正医業収支金額 (千円)	1,212,343

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	337,603	475,071
資本勘定繰入	89,503	184,929
計	427,106	660,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	198,855	15.7
26年度	98,538	7.3
25年度	22,400	1.5

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	38.8
健全化法上の資金不足額 (千円)	125,132
健全化法上の資金不足比率 (%)	9.9
地財法上の資金不足額 (千円)	125,132
地財法上の資金不足比率 (%)	9.9

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,169,934			
1 経常収益	2,169,934			
(1) 医業収益	1,263,395			
① 入院収益	734,195			
② 外来収益	392,427			
診療収入計	1,126,622			
③ その他医業収益	136,773			
(うち他会計負担金)	51,052			
(2) 医業外収益	906,539			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	424,019			
(うち長期前受金戻入)	190,488			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,342,911			
2 経常費用	2,342,911			
(1) 医業費用	2,010,418			
① 職員給与費	1,233,302	97.6	54.5	58.9
② 材料費	203,442	16.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	85,177	6.7	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	116,508	9.2	11.0	7.4
③ 減価償却費	195,700	15.5	9.0	9.6
④ 経費	371,280	29.4	23.3	30.8
(うち委託料)	185,284	14.7	10.8	12.1
⑤ 研究研修費	5,733			
⑥ 資産減耗費	961			
(2) 医業外費用	332,493			
(うち支払利息)	10,370	0.8	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-172,977			
損益 純損益	-172,977			
累積欠損金	489,745			
経常収支比率	92.6		98.7	98.1
医業収支比率	62.8		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	21.9		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	37.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	21.9		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	72.3		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,404,332
1 固定資産	2,108,476
(1) 有形固定資産	2,107,571
(2) 無形固定資産	905
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	295,856
(1) 現金及び預金	73,028
(2) 未収金及び未収収益	214,520
(3) 貸倒引当金 (△)	3,096
(4) 貯蔵品	11,404
3 繰延資産	-
負債合計	2,837,988
1 固定負債	789,902
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	653,393
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	136,509
(7) リース債務	-
2 流動負債	680,919
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	186,208
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	70,627
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	340,000
(8) 未払金及び未払費用	72,858
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,367,167
(1) 長期前受金	1,973,764
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	606,597
資本合計	-433,656
1 資本金	54,589
2 剰余金	-488,245
(1) 資本剰余金	1,500
(2) 利益剰余金	-489,745
負債・資本合計	2,404,332
不良債務	198,855
実質資金不足額	198,855
資本不足額 (△)	433,656
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	神河町
病院名	公立神崎総合病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,188 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	17	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	155	73.0	68.9	74.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	155	73.0	68.9	74.9
平均在院日数（一般病床のみ）		19.7	18.3	19.1

設立団体の状況

人口 (人)		11,452
決算規模 (千円)		9,007,723
標準財政規模 (千円)		5,328,262
財政力指数		0.43
経常収支比率 (%)		91.0
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	15.6
	将来負担比率 (%)	35.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	87.2
修正医業収支金額 (千円)	2,670,120

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	490,412	450,000
資本勘定繰入	100,000	100,000
計	590,412	550,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	26.1
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,135,213			
1 経常収益	3,135,213			
(1) 医業収益	2,857,644			
① 入院収益	1,561,229			
② 外来収益	930,051			
診療収入計	2,491,280			
③ その他医業収益	366,364			
(うち他会計負担金)	187,524			
(2) 医業外収益	277,569			
(うち国・都道府県補助金)	563			
(うち他会計補助・負担金)	262,476			
(うち長期前受金戻入)	1,868			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,170,915			
2 経常費用	3,170,915			
(1) 医業費用	3,062,827			
① 職員給与費	1,968,607	68.9	54.5	58.9
② 材料費	423,465	14.8	24.1	18.0
(うち薬品費)	174,125	6.1	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	220,388	7.7	11.0	7.4
③ 減価償却費	164,237	5.7	9.0	9.6
④ 経費	490,721	17.2	23.3	30.8
(うち委託料)	136,554	4.8	10.8	12.1
⑤ 研究研修費	10,799			
⑥ 資産減耗費	4,998			
(2) 医業外費用	108,088			
(うち支払利息)	38,943	1.4	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-35,702			
損益 純損益	-35,702			
累積欠損金	745,046			
経常収支比率	98.9		98.7	98.1
医業収支比率	93.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	14.4		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.7		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	14.4		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	84.7		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	3,554,539
1 固定資産	3,075,237
(1) 有形固定資産	3,025,674
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	49,563
2 流動資産	479,302
(1) 現金及び預金	51,942
(2) 未収金及び未収収益	417,758
(3) 貸倒引当金 (△)	3,136
(4) 貯蔵品	12,738
3 繰延資産	-
負債合計	2,518,542
1 固定負債	1,794,446
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,794,446
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	706,341
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	267,459
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	107,703
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	200,000
(8) 未払金及び未払費用	111,194
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	17,755
(1) 長期前受金	55,047
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	37,292
資本合計	1,035,997
1 資本金	1,781,043
2 剰余金	-745,046
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-745,046
負債・資本合計	3,554,539
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	香美町
病院名	公立香住病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	8,150 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	7	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	63.5	61.2	68.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	63.5	61.2	68.2
平均在院日数（一般病床のみ）		22.0	24.6	24.6

設立団体の状況

人口 (人)		18,070
決算規模 (千円)		14,837,548
標準財政規模 (千円)		8,631,664
財政力指数		0.25
経常収支比率 (%)		82.8
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.3
	将来負担比率 (%)	103.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	67.1
修正医業収支金額 (千円)	665,517

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	201,989	357,288
資本勘定繰入	88,381	89,838
計	290,370	447,126

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	392.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,269,846			
１ 経常収益	1,220,443			
（1）医業収益	701,811			
① 入院収益	262,961			
② 外来収益	348,709			
診療収入計	611,670			
③ その他医業収益	90,141			
（うち他会計負担金）	36,294			
（2）医業外収益	518,632			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	271,594			
（うち長期前受金戻入）	583			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	49,403			
（うち他会計繰入金）	49,400			
総費用	1,292,875			
２ 経常費用	1,288,959			
（1）医業費用	992,568			
① 職員給与費	542,141	77.2	54.5	66.5
② 材料費	91,246	13.0	24.1	18.1
（うち薬品費）	40,846	5.8	12.6	11.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	50,341	7.2	11.0	5.6
③ 減価償却費	68,558	9.8	9.0	11.3
④ 経費	284,300	40.5	23.3	30.5
（うち委託料）	82,850	11.8	10.8	11.7
⑤ 研究研修費	1,784			
⑥ 資産減耗費	4,539			
（2）医業外費用	296,391			
（うち支払利息）	14,014	2.0	1.9	2.4
（3）特別損失	3,916			
損益 経常損益	-68,516			
損益 純損益	-23,029			
累積欠損金	2,753,777			
経常収支比率	94.7		98.7	97.7
医業収支比率	70.7		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	25.2		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	43.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	28.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	70.8		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,640,582
１ 固定資産	1,448,653
（1）有形固定資産	1,412,042
（2）無形固定資産	3,336
（3）投資その他の資産	33,275
２ 流動資産	191,929
（1）現金及び預金	29,482
（2）未収金及び未収収益	157,549
（3）貸倒引当金（△）	125
（4）貯蔵品	4,879
３ 繰延資産	-
負債合計	1,060,550
１ 固定負債	741,735
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	728,771
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	12,964
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
２ 流動負債	315,423
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	140,249
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	21,578
（5）引当金	39,814
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	62,000
（8）未払金及び未払費用	45,960
（9）前受金及び前受収益	110
３ 繰延収益	3,392
（1）長期前受金	15,150
（2）長期前受金収益化累計額（△）	11,758
資本合計	580,032
１ 資本金	3,314,609
２ 剰余金	-2,734,577
（1）資本剰余金	19,200
（2）利益剰余金	-2,753,777
負債・資本合計	1,640,582
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	新温泉町
病院名	浜坂病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	5,986 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	7	看護配置	１３：１
許可公営企業	許可	経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	55	59.2	61.5	38.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	59.2	61.5	38.7
平均在院日数（一般病床のみ）		22.0	22.7	21.3

設立団体の状況

人口 (人)		14,819
決算規模 (千円)		10,454,396
標準財政規模 (千円)		6,559,557
財政力指数		0.26
経常収支比率 (%)		84.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.6
	将来負担比率 (%)	105.8

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	61.0
修正医業収支金額 (千円)	500,411

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	177,991	327,991
資本勘定繰入	21,912	159,000
計	199,903	486,991

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	252,978	46.5
26年度	222,509	42.5
25年度	397,039	68.1

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	793.0
健全化法上の資金不足額 (千円)	176,385
健全化法上の資金不足比率 (%)	19.3
地財法上の資金不足額 (千円)	176,385
地財法上の資金不足比率 (%)	19.3

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,199,342			
1 経常収益	1,049,336			
(1) 医業収益	543,619			
① 入院収益	289,858			
② 外来収益	184,557			
診療収入計	474,415			
③ その他医業収益	69,204			
(うち他会計負担金)	43,208			
(2) 医業外収益	505,717			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	134,783			
(うち長期前受金戻入)	852			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	150,006			
(うち他会計繰入金)	150,000			
総費用	1,306,989			
2 経常費用	1,292,807			
(1) 医業費用	820,556			
① 職員給与費	445,897	82.0	54.5	66.5
② 材料費	70,418	13.0	24.1	18.1
(うち薬品費)	58,645	10.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,773	2.2	11.0	5.6
③ 減価償却費	47,040	8.7	9.0	11.3
④ 経費	255,167	46.9	23.3	30.5
(うち委託料)	50,147	9.2	10.8	11.7
⑤ 研究研修費	1,425			
⑥ 資産減耗費	609			
(2) 医業外費用	472,251			
(うち支払利息)	6,296	1.2	1.9	2.4
(3) 特別損失	14,182			
損益 経常損益	-243,471			
損益 純損益	-107,647			
累積欠損金	4,310,695			
経常収支比率	81.2		98.7	97.7
医業収支比率	66.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	17.0		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	32.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	27.3		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	67.4		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	1,685,434
1 固定資産	1,131,922
(1) 有形固定資産	1,130,675
(2) 無形固定資産	1,176
(3) 投資その他の資産	71
2 流動資産	553,512
(1) 現金及び預金	364,991
(2) 未収金及び未収収益	169,963
(3) 貸倒引当金 (△)	763
(4) 貯蔵品	16,026
3 繰延資産	-
負債合計	2,664,109
1 固定負債	1,696,001
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	607,688
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	376,630
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	663,237
(7) リース債務	48,446
2 流動負債	942,730
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	57,190
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	79,050
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	45,876
(6) リース債務	29,954
(7) 一時借入金	700,000
(8) 未払金及び未払費用	27,700
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	25,378
(1) 長期前受金	150,240
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	124,862
資本合計	-978,675
1 資本金	3,246,878
2 剰余金	-4,225,553
(1) 資本剰余金	85,142
(2) 利益剰余金	-4,310,695
負債・資本合計	1,685,434
不良債務	252,978
実質資金不足額	252,978
資本不足額 (△)	978,675
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	953,297

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	公立豊岡病院組合
病院名	公立豊岡病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透Ｉ未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	42,303 ㎡	指定病院の状況	救臨が感へ災地
診療科数	25	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	443	92.0	96.7	92.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	51	74.4	59.5	62.3
感染症	4	-	-	-
計	498	89.5	91.1	88.0
平均在院日数（一般病床のみ）		14.3	14.8	13.7

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	90.6
修正医業収支金額 (千円)	12,398,335

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	995,670	995,670
資本勘定繰入	792,985	792,985
計	1,788,655	1,788,655

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	8.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,581,704			
1 経常収益	14,580,395			
(1) 医業収益	12,641,179			
① 入院収益	8,758,206			
② 外来収益	3,299,697			
診療収入計	12,057,903			
③ その他医業収益	583,276			
(うち他会計負担金)	242,844			
(2) 医業外収益	1,939,216			
(うち国・都道府県補助金)	323,707			
(うち他会計補助・負担金)	752,826			
(うち長期前受金戻入)	99,133			
(うち資本費繰入収益)	663,628			
(3) 特別利益	1,309			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	14,696,331			
2 経常費用	14,682,704			
(1) 医業費用	13,682,979			
① 職員給与費	6,426,612	50.8	54.5	53.1
② 材料費	3,284,624	26.0	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,425,049	11.3	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,760,196	13.9	11.0	11.8
③ 減価償却費	1,164,083	9.2	9.0	8.8
④ 経費	2,732,762	21.6	23.3	21.3
(うち委託料)	1,069,126	8.5	10.8	8.7
⑤ 研究研修費	62,497			
⑥ 資産減耗費	12,401			
(2) 医業外費用	999,725			
(うち支払利息)	264,612	2.1	1.9	1.8
(3) 特別損失	13,627			
損益 経常損益	-102,309			
損益 純損益	-114,627			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.3		98.7	98.7
医業収支比率	92.4		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	6.8		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	92.5		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	36,486,054
1 固定資産	27,843,057
(1) 有形固定資産	26,201,868
(2) 無形固定資産	39,776
(3) 投資その他の資産	1,601,413
2 流動資産	7,755,326
(1) 現金及び預金	4,521,159
(2) 未収金及び未収収益	3,131,561
(3) 貸倒引当金 (△)	751
(4) 貯蔵品	92,606
3 繰延資産	887,671
負債合計	34,804,919
1 固定負債	25,589,073
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,395,708
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	55,684
(6) 引当金	2,136,681
(7) リース債務	-
2 流動負債	7,826,418
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,477,155
(2) その他の企業債	43,791
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	559,482
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,663,905
(9) 前受金及び前受収益	4,013
3 繰延収益	1,389,428
(1) 長期前受金	2,429,091
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,039,663
資本合計	1,681,135
1 資本金	2,778,822
2 剰余金	-1,097,687
(1) 資本剰余金	311,684
(2) 利益剰余金	-1,409,371
負債・資本合計	36,486,054
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	公立豊岡病院組合
病院名	公立豊岡病院日高医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	11,099 ㎡	指定病院の状況	輪
診療科数	8	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	63	51.8	57.3	55.3
療養	36	63.3	71.4	66.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	56.0	62.4	59.4
平均在院日数（一般病床のみ）		6.0	7.0	6.8

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	92.5
修正医業収支金額 (千円)	2,004,096

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,228,350			
1 経常収益	2,227,997			
(1) 医業収益	2,004,096			
① 入院収益	732,244			
② 外来収益	1,187,096			
診療収入計	1,919,340			
③ その他医業収益	84,756			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	223,901			
(うち国・都道府県補助金)	5,323			
(うち他会計補助・負担金)	158,223			
(うち長期前受金戻入)	222			
(うち資本費繰入収益)	52,732			
(3) 特別利益	353			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,353,177			
2 経常費用	2,353,177			
(1) 医業費用	2,165,701			
① 職員給与費	1,116,761	55.7	54.5	66.5
② 材料費	519,083	25.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	262,555	13.1	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	241,035	12.0	11.0	5.6
③ 減価償却費	110,030	5.5	9.0	11.3
④ 経費	408,483	20.4	23.3	30.5
(うち委託料)	103,484	5.2	10.8	11.7
⑤ 研究研修費	9,415			
⑥ 資産減耗費	1,929			
(2) 医業外費用	187,476			
(うち支払利息)	19,741	1.0	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-125,180			
損益 純損益	-124,827			
累積欠損金	-			
経常収支比率	94.7		98.7	97.7
医業収支比率	92.5		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.1		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	7.9		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	7.1		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	88.0		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	36,486,054
1 固定資産	27,843,057
(1) 有形固定資産	26,201,868
(2) 無形固定資産	39,776
(3) 投資その他の資産	1,601,413
2 流動資産	7,755,326
(1) 現金及び預金	4,521,159
(2) 未収金及び未収収益	3,131,561
(3) 貸倒引当金 (△)	751
(4) 貯蔵品	92,606
3 繰延資産	887,671
負債合計	34,804,919
1 固定負債	25,589,073
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,395,708
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	55,684
(6) 引当金	2,136,681
(7) リース債務	-
2 流動負債	7,826,418
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,477,155
(2) その他の企業債	43,791
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	559,482
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,663,905
(9) 前受金及び前受収益	4,013
3 繰延収益	1,389,428
(1) 長期前受金	2,429,091
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,039,663
資本合計	1,681,135
1 資本金	2,778,822
2 剰余金	-1,097,687
(1) 資本剰余金	311,684
(2) 利益剰余金	-1,409,371
負債・資本合計	36,486,054
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	158,223	158,223
資本勘定繰入	60,403	60,403
計	218,626	218,626

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	8.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	公立豊岡病院組合
病院名	公立豊岡病院出石医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,574 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	6	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	55	59.2	54.6	54.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	59.2	54.6	54.1
平均在院日数（一般病床のみ）		19.8	18.5	18.8

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	68.4
修正医業収支金額 (千円)	480,121

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	223,207	223,207
資本勘定繰入	45,615	45,615
計	268,822	268,822

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	8.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	753,898			
１ 経常収益	753,898			
（1）医業収益	503,754			
① 入院収益	297,565			
② 外来収益	150,984			
診療収入計	448,549			
③ その他医業収益	55,205			
（うち他会計負担金）	23,633			
（2）医業外収益	250,144			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	199,574			
（うち長期前受金戻入）	1,974			
（うち資本費繰入収益）	44,766			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	779,820			
２ 経常費用	779,770			
（1）医業費用	701,815			
① 職員給与費	462,777	91.9	54.5	66.5
② 材料費	63,497	12.6	24.1	18.1
（うち薬品費）	26,849	5.3	12.6	11.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	29,850	5.9	11.0	5.6
③ 減価償却費	33,838	6.7	9.0	11.3
④ 経費	137,554	27.3	23.3	30.5
（うち委託料）	28,364	5.6	10.8	11.7
⑤ 研究研修費	3,128			
⑥ 資産減耗費	1,021			
（2）医業外費用	77,955			
（うち支払利息）	19,766	3.9	1.9	2.4
（3）特別損失	50			
損益 経常損益	-25,872			
損益 純損益	-25,922			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.7		98.7	97.7
医業収支比率	71.8		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	29.6		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	44.3		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	29.6		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	68.1		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	36,486,054
１ 固定資産	27,843,057
（1）有形固定資産	26,201,868
（2）無形固定資産	39,776
（3）投資その他の資産	1,601,413
２ 流動資産	7,755,326
（1）現金及び預金	4,521,159
（2）未収金及び未収収益	3,131,561
（3）貸倒引当金（△）	751
（4）貯蔵品	92,606
３ 繰延資産	887,671
負債合計	34,804,919
１ 固定負債	25,589,073
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,395,708
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	55,684
（6）引当金	2,136,681
（7）リース債務	-
２ 流動負債	7,826,418
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,477,155
（2）その他の企業債	43,791
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	559,482
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	5,663,905
（9）前受金及び前受収益	4,013
３ 繰延収益	1,389,428
（1）長期前受金	2,429,091
（2）長期前受金収益化累計額（△）	1,039,663
資本合計	1,681,135
１ 資本金	2,778,822
２ 剰余金	-1,097,687
（1）資本剰余金	311,684
（2）利益剰余金	-1,409,371
負債・資本合計	36,486,054
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	公立豊岡病院組合
病院名	公立朝来梁瀬医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	2,927 ㎡	指定病院の状況	輪
診療科数	3	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	50	33.5	36.3	41.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	33.5	36.3	41.9
平均在院日数（一般病床のみ）		14.0	17.4	15.8

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	48.3
修正医業収支金額 (千円)	275,187

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	180,441	180,441
資本勘定繰入	36,292	36,292
計	216,733	216,733

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	8.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	495,326			
1 経常収益	495,284			
(1) 医業収益	275,187			
① 入院収益	172,005			
② 外来収益	87,271			
診療収入計	259,276			
③ その他医業収益	15,911			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	220,097			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	180,441			
(うち長期前受金戻入)	1,349			
(うち資本費繰入収益)	36,292			
(3) 特別利益	42			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	612,493			
2 経常費用	612,493			
(1) 医業費用	569,179			
① 職員給与費	340,476	123.7	54.5	66.5
② 材料費	49,343	17.9	24.1	18.1
(うち薬品費)	18,509	6.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,950	9.8	11.0	5.6
③ 減価償却費	53,581	19.5	9.0	11.3
④ 経費	124,017	45.1	23.3	30.5
(うち委託料)	28,934	10.5	10.8	11.7
⑤ 研究研修費	1,697			
⑥ 資産減耗費	65			
(2) 医業外費用	43,314			
(うち支払利息)	8,947	3.3	1.9	2.4
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-117,209			
損益 純損益	-117,167			
累積欠損金	-			
経常収支比率	80.9		98.7	97.7
医業収支比率	48.3		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	36.4		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	65.6		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	36.4		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	51.4		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	36,486,054
1 固定資産	27,843,057
(1) 有形固定資産	26,201,868
(2) 無形固定資産	39,776
(3) 投資その他の資産	1,601,413
2 流動資産	7,755,326
(1) 現金及び預金	4,521,159
(2) 未収金及び未収収益	3,131,561
(3) 貸倒引当金 (△)	751
(4) 貯蔵品	92,606
3 繰延資産	887,671
負債合計	34,804,919
1 固定負債	25,589,073
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,395,708
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	55,684
(6) 引当金	2,136,681
(7) リース債務	-
2 流動負債	7,826,418
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,477,155
(2) その他の企業債	43,791
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	559,482
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,663,905
(9) 前受金及び前受収益	4,013
3 繰延収益	1,389,428
(1) 長期前受金	2,429,091
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,039,663
資本合計	1,681,135
1 資本金	2,778,822
2 剰余金	-1,097,687
(1) 資本剰余金	311,684
(2) 利益剰余金	-1,409,371
負債・資本合計	36,486,054
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	公立豊岡病院組合
病院名	公立朝来和田山医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	8,888 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	10	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	103	52.6	57.1	53.1
療養	36	69.5	81.9	83.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	139	57.0	63.6	61.1
平均在院日数（一般病床のみ）		18.5	19.4	17.7

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	74.8
修正医業収支金額 (千円)	1,265,717

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	136,684	136,684
資本勘定繰入	26,701	26,701
計	163,385	163,385

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	8.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,439,654			
1 経常収益	1,439,654			
(1) 医業収益	1,294,694			
① 入院収益	724,022			
② 外来収益	518,551			
診療収入計	1,242,573			
③ その他医業収益	52,121			
(うち他会計負担金)	28,977			
(2) 医業外収益	144,960			
(うち国・都道府県補助金)	791			
(うち他会計補助・負担金)	107,707			
(うち長期前受金戻入)	2,432			
(うち資本費繰入収益)	26,701			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,845,218			
2 経常費用	1,845,218			
(1) 医業費用	1,692,820			
① 職員給与費	930,318	71.9	54.5	58.9
② 材料費	376,828	29.1	24.1	18.0
(うち薬品費)	254,056	19.6	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	97,083	7.5	11.0	7.4
③ 減価償却費	47,190	3.6	9.0	9.6
④ 経費	331,237	25.6	23.3	30.8
(うち委託料)	96,550	7.5	10.8	12.1
⑤ 研究研修費	6,334			
⑥ 資産減耗費	913			
(2) 医業外費用	152,398			
(うち支払利息)	2,387	0.2	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-405,564			
損益 純損益	-405,564			
累積欠損金	6,408,744			
経常収支比率	78.0		98.7	98.1
医業収支比率	76.5		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.5		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	10.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	9.5		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	70.6		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	36,486,054
1 固定資産	27,843,057
(1) 有形固定資産	26,201,868
(2) 無形固定資産	39,776
(3) 投資その他の資産	1,601,413
2 流動資産	7,755,326
(1) 現金及び預金	4,521,159
(2) 未収金及び未収収益	3,131,561
(3) 貸倒引当金 (△)	751
(4) 貯蔵品	92,606
3 繰延資産	887,671
負債合計	34,804,919
1 固定負債	25,589,073
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,395,708
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	55,684
(6) 引当金	2,136,681
(7) リース債務	-
2 流動負債	7,826,418
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,477,155
(2) その他の企業債	43,791
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	559,482
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,663,905
(9) 前受金及び前受収益	4,013
3 繰延収益	1,389,428
(1) 長期前受金	2,429,091
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,039,663
資本合計	1,681,135
1 資本金	2,778,822
2 剰余金	-1,097,687
(1) 資本剰余金	311,684
(2) 利益剰余金	-1,409,371
負債・資本合計	36,486,054
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	公立豊岡病院組合
病院名	公立朝来医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	否
許可公営企業		経営形態	-
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	-
資本勘定繰入	-	-
計	-	-

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	8.4
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	-			
1 経常収益	-			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	-			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	-			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	-			
2 経常費用	-			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	54.5	4258.2
② 材料費	-	-	24.1	-
(うち薬品費)	-	-	12.6	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	-
③ 減価償却費	-	-	9.0	28.3
④ 経費	-	-	23.3	924.0
(うち委託料)	-	-	10.8	222.0
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	-			
(うち支払利息)	-	-	1.9	895.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	-		98.7	54.4
医業収支比率	-		89.5	1.9
他会計繰入金対経常収益比率	-		12.0	59.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	4877.9
他会計繰入金対総収益比率	-		12.3	74.8
実質収益対経常費用比率	-		86.8	22.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	36,486,054
1 固定資産	27,843,057
(1) 有形固定資産	26,201,868
(2) 無形固定資産	39,776
(3) 投資その他の資産	1,601,413
2 流動資産	7,755,326
(1) 現金及び預金	4,521,159
(2) 未収金及び未収収益	3,131,561
(3) 貸倒引当金 (△)	751
(4) 貯蔵品	92,606
3 繰延資産	887,671
負債合計	34,804,919
1 固定負債	25,589,073
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	23,395,708
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	55,684
(6) 引当金	2,136,681
(7) リース債務	-
2 流動負債	7,826,418
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,477,155
(2) その他の企業債	43,791
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	559,482
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,663,905
(9) 前受金及び前受収益	4,013
3 繰延収益	1,389,428
(1) 長期前受金	2,429,091
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,039,663
資本合計	1,681,135
1 資本金	2,778,822
2 剰余金	-1,097,687
(1) 資本剰余金	311,684
(2) 利益剰余金	-1,409,371
負債・資本合計	36,486,054
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	公立八鹿病院組合
病院名	公立八鹿病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	35,498 ㎡	指定病院の状況	救臨　へ災地　輪
診療科数	22	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	358	71.0	77.9	81.2
療養	55	68.6	81.0	77.0
結核	7	13.9	24.2	47.7
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	420	69.8	77.4	80.1
平均在院日数（一般病床のみ）		20.1	23.3	23.0

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	88.0
修正医業収支金額 (千円)	6,364,626

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	502,777	401,059
資本勘定繰入	406,517	487,755
計	909,294	888,814

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,281,265			
1 経常収益	8,277,499			
(1) 医業収益	6,366,396			
① 入院収益	4,297,222			
② 外来収益	1,815,137			
診療収入計	6,112,359			
③ その他医業収益	254,037			
(うち他会計負担金)	1,770			
(2) 医業外収益	1,911,103			
(うち国・都道府県補助金)	7,612			
(うち他会計補助・負担金)	399,289			
(うち長期前受金戻入)	455,615			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,766			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,822,176			
2 経常費用	8,679,015			
(1) 医業費用	7,233,409			
① 職員給与費	4,299,286	67.5	54.5	53.1
② 材料費	1,275,471	20.0	24.1	25.1
(うち薬品費)	748,139	11.8	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	453,479	7.1	11.0	11.8
③ 減価償却費	703,801	11.1	9.0	8.8
④ 経費	889,388	14.0	23.3	21.3
(うち委託料)	496,611	7.8	10.8	8.7
⑤ 研究研修費	27,551			
⑥ 資産減耗費	37,912			
(2) 医業外費用	1,445,606			
(うち支払利息)	203,093	3.2	1.9	1.8
(3) 特別損失	143,161			
損益 経常損益	-401,516			
損益 純損益	-540,911			
累積欠損金	-			
経常収支比率	95.4		98.7	98.7
医業収支比率	88.0		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	4.8		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	6.3		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	4.8		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	90.8		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	22,251,300
1 固定資産	17,048,148
(1) 有形固定資産	14,876,199
(2) 無形固定資産	3,984
(3) 投資その他の資産	2,167,965
2 流動資産	5,203,152
(1) 現金及び預金	3,826,793
(2) 未収金及び未収収益	1,251,068
(3) 貸倒引当金 (△)	125
(4) 貯蔵品	98,042
3 繰延資産	-
負債合計	13,515,252
1 固定負債	10,947,860
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,567,440
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,380,420
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,867,094
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	743,129
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	587,570
(6) リース債務	443
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	473,560
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	700,298
(1) 長期前受金	2,092,204
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,391,906
資本合計	8,736,048
1 資本金	7,747,218
2 剰余金	988,830
(1) 資本剰余金	1,408
(2) 利益剰余金	987,422
負債・資本合計	22,251,300
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	公立八鹿病院組合
病院名	公立村岡病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	2,995 ㎡	指定病院の状況	臨
診療科数	6	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	48.4	53.8	60.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	48.4	53.8	60.8
平均在院日数（一般病床のみ）		17.7	20.0	18.3

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	73.2
修正医業収支金額 (千円)	406,114

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	64,810	36,538
資本勘定繰入	12,171	14,448
計	76,981	50,986

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	508,112			
1 経常収益	508,044			
(1) 医業収益	406,114			
① 入院収益	203,914			
② 外来収益	189,043			
診療収入計	392,957			
③ その他医業収益	13,157			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	101,930			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	36,538			
(うち長期前受金戻入)	17,030			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	68			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	602,398			
2 経常費用	601,937			
(1) 医業費用	554,860			
① 職員給与費	339,240	83.5	54.5	66.5
② 材料費	96,011	23.6	24.1	18.1
(うち薬品費)	72,352	17.8	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,831	4.4	11.0	5.6
③ 減価償却費	37,595	9.3	9.0	11.3
④ 経費	79,147	19.5	23.3	30.5
(うち委託料)	28,409	7.0	10.8	11.7
⑤ 研究研修費	1,655			
⑥ 資産減耗費	1,212			
(2) 医業外費用	47,077			
(うち支払利息)	855	0.2	1.9	2.4
(3) 特別損失	461			
損益 経常損益	-93,893			
損益 純損益	-94,286			
累積欠損金	-			
経常収支比率	84.4		98.7	97.7
医業収支比率	73.2		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	7.2		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	7.2		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	78.3		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	22,251,300
1 固定資産	17,048,148
(1) 有形固定資産	14,876,199
(2) 無形固定資産	3,984
(3) 投資その他の資産	2,167,965
2 流動資産	5,203,152
(1) 現金及び預金	3,826,793
(2) 未収金及び未収収益	1,251,068
(3) 貸倒引当金 (△)	125
(4) 貯蔵品	98,042
3 繰延資産	-
負債合計	13,515,252
1 固定負債	10,947,860
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,567,440
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,380,420
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,867,094
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	743,129
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	587,570
(6) リース債務	443
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	473,560
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	700,298
(1) 長期前受金	2,092,204
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,391,906
資本合計	8,736,048
1 資本金	7,747,218
2 剰余金	988,830
(1) 資本剰余金	1,408
(2) 利益剰余金	987,422
負債・資本合計	22,251,300
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(27 年度)

都道府県名	兵庫県
市町村・組合名	北播磨総合医療センター企業団
病院名	北播磨総合医療センター

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	38,109 ㎡	指定病院の状況	救臨　地　輪
診療科数	33	看護配置	７：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	27 年度	26 年度	25 年度
一般	450	84.4	83.9	78.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	450	84.4	83.9	78.7
平均在院日数（一般病床のみ）		13.0	13.6	13.1

設立団体の状況

人口 (人)		-
決算規模 (千円)		-
標準財政規模 (千円)		-
財政力指数		-
経常収支比率 (%)		-
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	-
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	85.1
修正医業収支金額 (千円)	11,685,371

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,254,874	1,342,149
資本勘定繰入	357,851	357,851
計	1,612,725	1,700,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
27 年度	-	-
26 年度	-	-
25 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	1.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	14,244,156			
1 経常収益	14,191,404			
(1) 医業収益	11,990,016			
① 入院収益	8,576,101			
② 外来収益	2,783,850			
診療収入計	11,359,951			
③ その他医業収益	630,065			
(うち他会計負担金)	304,645			
(2) 医業外収益	2,201,388			
(うち国・都道府県補助金)	24,159			
(うち他会計補助・負担金)	985,739			
(うち長期前受金戻入)	769,303			
(うち資本費繰入収益)	357,851			
(3) 特別利益	52,752			
(うち他会計繰入金)	51,765			
総費用	14,349,205			
2 経常費用	14,280,892			
(1) 医業費用	13,735,553			
① 職員給与費	6,106,364	50.9	54.5	53.1
② 材料費	3,292,103	27.5	24.1	25.1
(うち薬品費)	1,103,374	9.2	12.6	12.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,107,063	17.6	11.0	11.8
③ 減価償却費	1,651,762	13.8	9.0	8.8
④ 経費	2,621,928	21.9	23.3	21.3
(うち委託料)	1,130,740	9.4	10.8	8.7
⑤ 研究研修費	60,423			
⑥ 資産減耗費	2,973			
(2) 医業外費用	545,339			
(うち支払利息)	123,804	1.0	1.9	1.8
(3) 特別損失	68,313			
損益 経常損益	-89,488			
損益 純損益	-105,049			
累積欠損金	160,522			
経常収支比率	99.4		98.7	98.7
医業収支比率	87.3		89.5	91.8
他会計繰入金対経常収益比率	9.1		12.0	10.4
他会計繰入金対医業収益比率	10.8		14.0	11.8
他会計繰入金対総収益比率	9.4		12.3	10.5
実質収益対経常費用比率	90.3		86.8	88.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	20,356,697
1 固定資産	17,237,196
(1) 有形固定資産	15,716,872
(2) 無形固定資産	741,285
(3) 投資その他の資産	779,039
2 流動資産	3,119,501
(1) 現金及び預金	948,764
(2) 未収金及び未収収益	2,089,764
(3) 貸倒引当金 (△)	3,814
(4) 貯蔵品	82,035
3 繰延資産	-
負債合計	19,661,968
1 固定負債	10,756,255
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,698,194
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,032,993
(7) リース債務	25,068
2 流動負債	2,918,565
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	859,918
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	409,424
(6) リース債務	62,954
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,526,675
(9) 前受金及び前受収益	180
3 繰延収益	5,987,148
(1) 長期前受金	8,130,089
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	2,142,941
資本合計	694,729
1 資本金	428,387
2 剰余金	266,342
(1) 資本剰余金	426,864
(2) 利益剰余金	-160,522
負債・資本合計	20,356,697
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考